

## 平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月13日

上場会社名 共同コンピュータホールディングス  
 コード番号 9685 URL <http://www.kyd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉村 昭一  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 相原 能文  
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

上場取引所 JQ  
 TEL 0776-34-3512

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	1,743		66		68		17	
20年3月期第2四半期	1,898	3.7	105	17.0	103	12.2	101	90.5

  

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	3.42	
20年3月期第2四半期	19.78	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	3,465	2,018	57.8	387.97
20年3月期	3,410	2,040	59.4	386.51

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 2,004百万円 20年3月期 2,027百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期		0.00		0.00	0.00
21年3月期		0.00			
21年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,650	1.3	170	8.1	160	11.1	100	69.4	19.36

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
 新規 社(社名) ) 除外 社(社名) )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの  
 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	5,689,448株	20年3月期	5,689,448株
期末自己株式数	21年3月期第2四半期	523,956株	20年3月期	443,956株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期	5,234,063株	20年3月期第2四半期	5,112,251株

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成20年5月23日付けで発表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。

予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## ・定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、米国サブプライムローンに端を発した金融不安の高まりや原油、原材料の高騰、個人消費の不振などの影響が企業収益を圧迫し、国内景気が急速に悪化する中で、企業のIT投資も抑制傾向で推移し、経営環境は厳しさを増してきており第3四半期以降への影響も懸念されます。

このような状況下で当社グループは、既存顧客を中心に積極的な営業活動を展開してまいりましたが、売上高は外部環境などの影響により年初予想を下回りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比8.2%減の17億4千3百万円となりました。損益につきましては、一部子会社の退職給付費用の増加2千3百万円やSEの稼働率の低下などにより営業利益は前年同期比36.7%減の6千6百万円となり、経常利益も前年同期比33.9%減の6千8百万円となりました。

また、四半期純利益について、上記の要因に加え投資有価証券売却益2百万円がありましたが、投資有価証券の減損処理による評価損1千9百万円の発生により前年同期比82.3%減の1千7百万円となりました。なお、前年同期比については参考数値として記載しております。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、34億6千5百万円となり、前連結会計年度末に比べて5千4百万円の増加となりました。主な要因は、現金及び預金の増加8千9百万円、たな卸資産の増加3千8百万円や貸倒引当金(長期)の減少による増加4千2百万円と受取手形及び売掛金の減少3千2百万円、投資有価証券の減少3千2百万円や長期貸付金の減少3千6百万円であります。

負債合計は14億4千7百万円となり、前連結会計年度末に比べて7千7百万円の増加となりました。主な要因は、長期借入金の増加1億1千9百万円と短期借入金の減少5千4百万円であります。また、純資産は20億1千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ2千2百万円の減少となりました。主な要因は、利益剰余金の増加1千7百万円と自己株式の取得による減少2千3百万円、為替換算調整勘定の減少9百万円であります。

自己資本比率は57.8%であります。

## (キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは5千9百万円のプラスとなりました。主な要因は税金等調整前四半期純利益が4千9百万円、減価償却費が2千1百万円や売上債権の減少が3千2百万円であった一方、たな卸資産の増加が3千8百万円、その他資産の増加が2千3百万円、仕入債務の減少が2千1百万円あり、法人税等の支払いが1千9百万円であったことなどによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは2百万円のマイナスとなりました。主な増減は定期預金(3ヵ月超)の払戻による収入が6百万円や投資有価証券の売却による収入が1千8百万円であり有形固定資産の取得による支出が7百万円、投資有価証券の取得による支出が1千7百万円、貸付金の支払による支出2百万円があったことなどによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは4千1百万円のプラスとなりました。これは短期借入による収入が2億1千万円や長期借入による収入が2億1千万円と短期借入金の返済による支出が2億3千万円、長期借入金の返済による支出が1億2千4百万円及び自己株式の取得による支出2千3百万円あります。以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末に比べ8千9百万円増加し、5億1百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績や国内景気の急速な減速などの外部要因を勘案して、平成21年3月期の連結業績予想を平成20年5月23日発表値から以下のとおり修正いたします。

連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)		
売上高	36億5千万円	(前期比98.7%)
営業利益	1億7千万円	(前期比91.9%)
経常利益	1億6千万円	(前期比88.9%)
当期純利益	1億円	(前期比30.6%)

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
(会計基準等の改正に伴う変更)

- ① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
- ② 第1四半期連結会計期間よりたな卸資産の評価方法について、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用しております。なお、この変更による影響額はありません。

## 5. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	501,204	412,150
受取手形及び売掛金	426,893	458,948
たな卸資産	357,673	318,914
繰延税金資産	264,874	277,280
その他	100,068	74,504
貸倒引当金	△1,266	△1,305
流動資産合計	1,649,449	1,540,494
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	164,879	166,412
土地	1,027,955	1,027,885
その他（純額）	24,789	24,320
有形固定資産合計	1,217,624	1,218,618
無形固定資産		
投資その他の資産	38,865	52,002
投資有価証券	218,914	251,206
長期貸付金	106,577	142,799
固定化営業債権	1,627	2,177
繰延税金資産	125,178	126,831
その他	130,860	141,644
貸倒引当金	△25,939	△68,450
投資その他の資産合計	557,218	596,208
固定資産合計	1,813,708	1,866,829
繰延資産	1,989	3,273
資産合計	3,465,147	3,410,596
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,584	50,600
短期借入金	240,842	295,352
未払費用	238,608	232,301
未払税金	17,880	16,815
賞与引当金	106,375	104,237
その他	86,460	77,451
流動負債合計	719,751	776,757
固定負債		
長期借入金	559,177	439,395
長期未払金	26,775	—
繰延税金負債	8,190	15,034
退職給付引当金	130,889	136,202
その他	2,329	2,408
固定負債合計	727,362	593,040
負債合計	1,447,113	1,369,798
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,612,507	1,612,507
資本剰余金	48,480	48,480
利益剰余金	507,538	489,633
自己株式	△131,677	△107,837
株主資本合計	2,036,847	2,042,782
評価・換算差額等		

その他有価証券評価差額金	16,312	24,432
為替換算調整勘定	△49,126	△39,787
評価・換算差額等合計	△32,813	△15,354
少数株主持分	13,999	13,370
純資産合計	2,018,033	2,040,798
負債純資産合計	3,465,147	3,410,596

## (2) 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	1,743,335
売上原価	1,429,154
売上総利益	314,180
販売費及び一般管理費	247,710
営業利益	66,470
営業外収益	
受取利息	355
受取配当金	1,453
賃貸料収入	9,625
その他	4,151
営業外収益合計	15,585
営業外費用	
支払利息	8,490
減価償却費	2,175
その他	3,049
営業外費用合計	13,715
経常利益	68,340
特別利益	
投資有価証券売却益	2,606
特別利益合計	2,606
特別損失	
投資有価証券評価損	19,576
貸倒損失	303
固定資産除却損	366
前期損益修正損	1,500
特別損失合計	21,745
税金等調整前四半期純利益	49,201
法人税、住民税及び事業税	17,621
法人税等調整額	13,046
法人税等合計	30,667
少数株主利益	629
四半期純利益	17,904



## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	49,201
減価償却費	21,323
のれん償却額	349
貸倒引当金の増減額（△は減少）	50
株式交付費償却	1,283
受取利息及び受取配当金	△1,809
支払利息	8,490
持分法による投資損益（△は益）	△621
貸倒損失	303
退職給付引当金の増減額（△は減少）	27,842
賞与引当金の増減額（△は減少）	2,138
固定資産除却損	366
投資有価証券評価損益（△は益）	19,576
投資有価証券売却益（△は益）	△2,606
売上債権の増減額（△は増加）	32,055
たな卸資産の増減額（△は増加）	△38,759
仕入債務の増減額（△は減少）	△21,015
その他の資産の増減額（△は増加）	△23,055
その他の負債の増減額（△は減少）	9,518
小計	84,630
利息及び配当金の受取額	1,809
利息の支払額	△7,625
法人税等の支払額	△19,525
営業活動によるキャッシュ・フロー	59,288
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△600
定期預金の払戻による収入	6,000
有形固定資産の取得による支出	△7,920
投資有価証券の取得による支出	△17,223
投資有価証券の売却による収入	18,595
貸付けによる支出	△2,000
貸付金の回収による収入	248
その他資産の取得による支出	△90
その他資産の回収による収入	606
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,383
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	210,000
短期借入金の返済による支出	△230,000
長期借入れによる収入	210,000
長期借入金の返済による支出	△124,727
自己株式の取得による支出	△23,840
財務活動によるキャッシュ・フロー	41,432
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,283
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	89,054
現金及び現金同等物の期首残高	412,150
現金及び現金同等物の四半期末残高	501,204

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

当社は、平成20年9月26日付で、市場から以下の自己株式を取得しております。

自己株式	80,000株	23,840,000円
------	---------	-------------

## 「参考資料」

## 前四半期に係る財務諸表等

## (1) (要約)四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前第2四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
	金 額
I 売上高	1,898,555
II 売上原価	1,551,771
売上総利益	346,784
III 販売費及び一般管理費	241,744
営業利益	105,039
IV 営業外収益	15,867
V 営業外費用	17,487
経常利益	103,420
VI 特別利益	2,753
VII 特別損失	680
税金等調整前四半期純利益	105,493
法人税、住民税及び事業税	22,284
法人税等調整額	△15,608
少数株主損失	△2,278
四半期純利益	101,095

## (2) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	前第2四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1.税金等調整前四半期純利益	105,491
2.減価償却費	20,388
3.貸倒引当金の増加額	98
4.受取利息及び受取配当金	△1,189
5.支払利息	10,295
6.退職給付費用の増加額	516
7.賞与引当金の増加額	3,041
8.投資有価証券評価損	643
9.売上債権の増加額	△1,849
10.たな卸資産の増加額	△14,444
11.仕入債務の減少額	△35,380
12.その他	△14,149
小 計	73,460
14.利息及び配当金の受取額	1,189
15.利息の支払額	△11,156
16.法人税等の支払額	△30,707
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,785
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1.定期預金(3ヶ月超)の預入による支出	△600
2.有形固定資産の取得による支出	△930
3.無形固定資産の取得による支出	△4,760
4.長期未払金の支払による支出	△33,939
5.投資有価証券の取得による支出	△28,620
6.子会社株式の取得による支出	△6,163
7.その他	1,497
投資活動によるキャッシュ・フロー	△73,515
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1.短期借入れによる収入	125,000
2.長期借入れによる収入	170,000
3.長期借入金の返済による支出	△136,731
4.株式の発行による収入	48,111
5.その他	△700
財務活動によるキャッシュ・フロー	205,679
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	5,765
V 現金及び現金同等物の増加額(△減少額)	170,714
VI 現金及び現金同等物の期首残高	381,842
VII 現金及び現金同等物期末残高	552,557